

令和7年度 社会福祉法人 歩育の会 保育所の自己評価表 森の台保育園

良く出来ている◎(80%以上) ほぼ出来ている○(60%~80%) 努力が必要△(30%~60%) ほとんど出来ていない×(30%以下)

項目		評価	努力が必要な理由また出来ていない理由 (書ききれない場合は裏面へ)		
運営管理	1 保育理念・保育方針を職員や保護者などに周知するために見やすい場所に掲示している	◎	18	9	93.3%
	2 定期的な職員会議等を通じて職員の資質向上、業務効率化や改善に努めている	◎	21	6	95.6%
	3 園長や主任・職員の役割分担と責任が明確され、園児や保護者への迅速な対応ができる体制がある	◎	14	12	1 89.6%
守秘義務	1 園児の個人記録は個人情報保護法に基づいて管理・保管している	◎	25	2	98.5%
	2 園内で知りえた事柄について守秘義務を徹底している	◎	26	1	99.3%
安全・危機管理	1 事故災害時のマニュアルがあり、職員がすぐに見ることができる場所にある	◎	22	5	96.3%
	2 外部からの侵入者に対し対応策がなされ、訓練が行われている	◎	22	5	96.3%
	3 緊急時のために医療機関等の連絡先等が明示されている	◎	23	4	97.0%
	4 園内の施設設備・遊具等の安全点検は定期的実施している	◎	20	7	94.8%
保育環境	1 保育環境を常に清潔に保ち、美観を大切に心地よい環境で保育ができるように努めている	◎	19	7	1 93.3%
	2 室内の湿度・温度・換気・照明等は園児の活動に合わせて配慮している	◎	21	5	1 94.8%
	3 季節の草花等を飾り、保育の中で園児が季節感を感じられるような配慮を行っている	◎	12	15	88.9%
	4 屋外での活動の場があり、園児が安全に活動しやすい環境を整えている	◎	16	11	91.9%
健康管理・衛生	1 園児の健康診断は定期的実施され、その結果は職員や保護者に伝達されている	◎	25	2	98.5%
	2 日々の園児の健康状態を観察し、一人一人の体調に合わせた保育を心掛けている	◎	21	6	95.6%
	3 玩具・遊具等については、常に衛生的に保持している	◎	21	6	95.6%
	4 SIDS(乳児突然死症候群)や感染症等の予防対策やマニュアルが用意されている	◎	21	6	95.6%
保育内容	1 全ての園児について、ひとりひとりの最善の利益とその人権を尊重している	◎	16	11	91.9%
	2 園児にわかりやすい暖かな言葉遣いで穏やかに話をしている	◎	10	14	4 84.4%
	3 基本的な生活習慣は園児の発達を考慮し、家庭と連携して状況に応じて対応している	◎	18	9	93.3%
	4 園児の発達に応じた玩具や遊具を質・量ともに適切に用意している	◎	13	13	1 88.9%
	5 身近な自然に触れる機会を用意し、季節感や豊かな感性を育む配慮をしている	◎	20	7	94.8%
	6 園児同士の関わりで、順番を守るなどの社会的ルールを身に付ける配慮をしている	◎	22	5	96.3%
食育	1 旬のものや季節感のある食材を用意し、食文化を伝える工夫をしている	◎	20	7	94.8%
	2 園児の発達に応じ食事の介助を適切に行い、落ち着いた環境で和やかに楽しく食事ができる環境がある	◎	15	12	91.1%
	3 毎月の献立は保護者に示され、毎日の食事の状況を保護者に知らせている	◎	24	3	97.8%
	4 食物アレルギーのある園児は栄養士と職員で密に連絡を取り、除去食等で対応している	◎	22	5	96.3%
子育て・地域支援	1 園児の登降園時に園児の様子を保護者に伝えている。また聞いている	◎	22	5	96.3%
	2 虐待防止マニュアルがあり、虐待の早期発見に努めている	◎	22	5	96.3%
	3 保育参観等の機会を設け、保護者に保育を理解してもらう工夫をしている	◎	16	11	91.9%
	4 中高生の職場体験や実習生の受け入れ体制について、その意義や方針を全職員が理解している	◎	15	12	91.1%
職場環境	1 人間関係・園の雰囲気良く、働きやすい職場である	◎	17	10	92.6%
	2 身体の健康やメンタルヘルスについて相談できる場がある	◎	11	15	1 87.4%
	3 研修に対して基本姿勢が示され、受けた内容や結果を職員全体に周知し、保育業務に反映している	◎	14	13	90.4%
	4 苦情やクレーム、要望などを職員間で共有し、保育や職場環境の改善に生かしている	◎	18	9	93.3%
	5 社会人としての基本的マナーや、保育者としての役割りや目標、スキルアップなどの人材育成を行っている	◎	10	16	1 86.7%

総評・その他

# 令和7年度保育所の自己評価表 各項目のコメント

## 運営管理

なし

## 守秘義務

なし

## 安全・危機管理

4. ○

・実施してはいるが、テラス、屋上の床板の劣化が目立つ

## 保育環境

3. ○

・季節感のある製作を行っている

4. ○

・安全管理4と同様に劣化が目立つ（特に屋上）

4. ○

・屋上のウッド部分の劣化が気になる

## 健康管理・衛生

2 ◎

・常に看護師と相談できる環境

3 ◎

・玩具消毒。職員で積極的になった

## 保育内容

2 △

・威圧的と感じる対応を見かける事がある。声を荒げずとも子どもたちが納得するような心のこもった保育であってほしい

2 △

・人にもよるが、子どもの年齢以上の事を求めてしまったり感情で怒っている時もある

4 △

・玩具はしまっているのに先生に出してもらわないと遊べないので時々でも子どもたちがそれぞれ好きな玩具で遊べると良い

4. ○

・月齢の差があり、高月齢用のを多くしても良い

## 食育

1 ○

- ・実際に見たり触れたりできるとより良いのでは？

4、◎

- ・全職員で確認をきちんと行っている

## 子育て・地域支援

1. ○

- ・心がけてはいるが難しい時もある

3. ○

- ・参加者は少ないと思う

3. ○

- ・保育士体験はハードルが高い親もいる？保育参観で実際の様子を見てもらう機会があってもいい

## 職場環境

2 ○

- ・メンタル担当のゆかこ先生が週1になってしまった

3. ○

- ・外部研修への参加が減ったように感じる

5. ○

- ・マナー向上の役割りがむずかしい…今年も良い所記入したがどうなったのか？

5. △

- ・何でも自分で頑張って保育している人と、人に頼ってやらしてもらおうとしている先生がいる。スキルアップできると良い

## 総評・その他

- ・保育環境の部分で環境は清潔に保たれていると思うが、美観の点から見るとロールカーテンの壊れている所が残念に思います

- ・今までの経歴の中で様々な年齢のクラス担任の経験があった為、一時預かりの異年齢の関わりでは発達過程を理解した上で一人ひとり丁寧に向き合い年齢に合わせた活動ができた。様々な物に触れたり、興味を持てるような玩具を手作りしたことで安心して過ごすことができたり、友だちとの関わりが深まった姿を見ることができてよかった。子どもの成長に合わせて保育者も関わりを変えていく事が大事だなと改めて感じた

- ・今年度は4月からは常勤の先生と一時保育の役割りを果たせていましたが、パートのみの働き方になり戸惑うこともありました。一人で子ども3人4人を保育する日はプレッシャーを感じる事も多く、そんな中一時保育のパート先生同士ではげまし合いフリーの先生や常勤の先生方の助けもありなんとか乗り越えられたと思います。子どもの目線に合わせた楽しい工夫をした保育を心がけ実行し子どもの

ための保育ができたと思っています。

- ・ 会議や議事録などで職員全員が園児のことを把握が全クラスできていて良いと思う。保育者によって指導の仕方や口調が強いなどの違いがあるのが統一できると良い
- ・ 全体的にほぼ出来ている、良く出来ていると感じるが保育内容の玩具などは発達に応じて更なる工夫が必要であると感じた。また、保護者支援での園のルールやお願いごとなどを保護者に応じてわかりやすく伝えたり、保護者の方々とのコミュニケーションの大切さを個人的に感じた
- ・ おおよそできています
- ・ 園の雰囲気は良いと思います。人材育成については年数が長い人ができる訳では無く責任感の有無が大きいと思います。
- ・ 基本的にできていると思う。人材育成については“対応できる人がやる”、“フォローをつける”事が多い印象であり1人1人のスキルアップにはつながっていかないと感じる場面もある
- ・ 今年度は0歳児担任という事もあり乳児対象になるとまた変化あるように思えるが、全体としては◎が多く保育出来ていると思います
- ・ 保護者からも温かい言葉をたくさん頂けていたり、職員も良い雰囲気の中で働いていると思う。良い雰囲気であることで、なれ合いのようなどころもあるように感じることもある
- ・ 人間関係も悪くなく休みもとりやすく働きやすいと思う。園の設備古くなってきている所少しずつでもいいから直ってくれたらうれしい
- ・ 玩具消毒は期限を決めることで目標にし積極的に行えている。良かったと思う。看護師と相談できたり的確な指示や対応をしてもらえるので安心して保育できる。マニュアル類はあることはわかるが、探しにくい所がある。遊びの中で子ども達の声を拾い遊びを広げる場面も前より増えてきたと思う
- ・ いつもお世話になりありがとうございます。日々楽しくお仕事させていただいております。保育の現場に限らず日常生活の中で感謝の気持ちは大切だと考えています。自分の事だけではなくほんの少しでも周囲の人への配慮ができるとさらに良い環境になるのではと思います。出来る人気付ける人ばかりに負担がかからない事をのぞみます
- ・ 日々の子どもの成長発達や健康状態を担任間で細かく伝えあい、保護者と連携することがよくできていると思う。子どもを安心して預けられると思う。一方で子ども、保護者、職員同士、それぞれに合った言葉づかいやマナー等気になる場面もあるので職員全体で気を付けていくべきだと思う
- ・ コドモンの導入や行事の見直しなどで職員の負担軽減になっていると思う。今後も職員のモチベーシ

ョンが上がり子ども達により丁寧であたたかな保育につながればと思う

- ・食事に関しては眠くなってしまう児が多いため起こしながらになるとなかなか落ち着いた環境でというのは難しいと思ったが、クラス全体で工夫してできる限り楽しく食事が行えるようにしている。園のしくみ？大切なことに対する説明が少し足りないなと感ずることがある。職員 1 人ひとりが子どもを大切に思う気持ちがよく見えている
- ・職員同士でコミュニケーションをとりながら良い環境で保育が出来ているように思う。今年度行っている玩具の消毒の方法も玩具を綺麗にしつつ、コミュニケーションの場ともとなり良い時間となっている。例年の流れの中で行われているものもあり、検討、改善をしても良いのかなとおもうものもある（避難訓練等）
- ・職場としてとても働きやすい職場だと思う。また、子どもを育てる親目線で見るともう少し子どもの「やりたい」ことを保育に取り入れてほしいと思う。